

交野市教委ニュース

第154号（令和4年4月12日発行）

交野市立交野みらい小学校が開校しました！



令和4年4月6日の開校式には、地域の方々やPTA代表など多くの関係者の皆さまに出席いただき、6年生児童や教職員とともに、新たな歴史の幕開けを喜び合いました。

市長の開校宣言ののち、校旗が校長へ授与されました。これからは学校のシンボルとして使用します。児童代表からは、「『交野みらい小学校でよかった』と思える学校にしたい」「6年生としてどの学年にも優しくしたい」などの決意の言葉があり、校歌作成者による校歌披露、出席者全員での校歌斉唱など、春の光が差し込む体育館に美しい歌声が響きました。

校名 「交野みらい」

歴史と伝統のある“交野”の地域から子どもたちが明るい未来に羽ばたいてほしいとの思い。

交野市立
交野みらい小学校

校歌

これまでの校歌のイメージから進化させ、未永く、親しんで歌っていただける校歌となるように。「交野みらい」を卒業する子どもたちが、未来に希望をもち、「交野みらい」を原点に、世界に飛躍してもらいたい、との思いを歌詞に込めている。

校章

市の木であるさくらの花、「星のまち」交野市の象徴である星、植物には、交野みらい学園の児童生徒が、それぞれの個性を光り輝かせ、植物のように生き生きと、そして伸び伸びと成長してほしいという願い。



交野みらい小学校 校歌

作詞・作曲
伊藤裕子 芝原敬子 中山尚美

一 山を見上げて のびやかに
交野の空は 晴れわたり
まなびの森で 育てよう
こころと絆 思いやり
明日の自分を 描いたら
語る希望に 夢あふれ
はばたこう 勇気を胸に
笑顔が 輝くみらいへ

二 緑ゆたかに ひらけゆく
交野の水 清らかに
桜並木の 学び舎で
高める姿 凛として
明日の自分を 信じたら
語る希望に 満ちあふれ
翔びたとう 英知を磨き
一人ひとりの 輝くみらいへ

共によこ 勇気を胸に
つなぐ世界の 輝くみらいへ

～開校にあたっての教育委員会からの告辞～

告 辞

穏やかな日差しが降り注ぐ中、新6年生の児童の皆さん教職員の皆さん、そして保護者地域の皆さんの代表とともに、今日、交野みらい小学校の開校式を迎えることができました。
万感の思いを込めて、交野市教育委員会より、告辞を述べさせていただきます。

この交野みらい小学校は、交野小学校と長宝寺小学校が一緒になって生まれた小学校です。
交野市、それ以前の交野町の時代を含めても、小学校と小学校がいっしょになることは交野の歴史上初めてのことです。ですから、今日から始まるすべてのことが交野では初めてのことばかりです。

児童の皆さん、不安でしょうか。もし、私が、今の児童の皆さんの立場だったら、楽しみしかありません。なぜなら、これから自分のすることすべてが交野で初めて、つまり交野の歴史を作るわけですから。

交野みらい小学校、名前のおり今日から未来に向けて毎日毎日、皆さんが歴史を作り、それを後に続く後輩たちが受け継ぎます。

そして、3年後、皆さんが中学校3年生になる時には、小学校と中学校が一緒になって交野みらい学園が開校します。そこでも、皆さんのすることすべてが交野で初めて、つまり交野の新たな歴史になるわけです。

逆に、今日、すでに、皆さんが先輩から受け継いでいるものがあります。

交野みらい小学校という名前は、長宝寺小学校の卒業生で今、中学校2年生の内田さん、そして、第一中学校の卒業生で社会人の久保田さんが考えてくださいました。学校のマーク、校章は交野小学校の卒業生で今、高校1年生の三原さんが考えてくださいました。

交野みらい小学校の校歌は、校区にお住いの伊藤さん、芝原さん、中山さんに作っていただきました。この校歌の最後に、「つなぐ世界の輝くみらいへ」とあります。

皆さんに、歴史をつないで輝くみらいを作ってほしいという、願いがこもっています。

「朝空高く仰ぎ見る交野の山の長しえに」という交野小学校の校歌がなくなり寂しいです。

1200年以上前からの学問の地であった長宝寺という名前が消えるのは寂しいです。

でも、皆さんが未来の社会で活躍する姿を想像すると、寂しさより楽しみの方がずっと大きいです。

もちろん、楽しいことばかりではなく、しんどいこと辛いこともあるでしょう。それを多くの仲間と協力して乗り越えている、その姿を想像するだけで、交野市の未来に希望が持てます。

皆さんは、私たち大人に未来の希望を与えてくれます。

お礼の言葉が遅くなりましたが、開校準備委員会の皆さま方には、今日を迎えるために多くの時間も労力も提供いただきました。

作家、吉川英治さんの句に「菊づくり 咲きそろう日は 陰の人」というものがあります。子どもたちが大輪の花を咲かせるために陰で支えてくださった皆様に心から感謝いたします。

さあ、みんなで未来の交野市民に自慢できる学校づくりをしましょう。

希望あふれる未来の交野を確信して開校にあたっての告辞といたします。

令和 4年 4月 6日

交野市教育委員会